

歯科材料5 歯科用接着充填材料  
管理医療機器 歯科金属用接着材料 70921000  
( 歯科セラミックス用接着材料 70815000・歯科レジン用接着材料 70816000 )

## P R リペアキット

### 【禁忌・禁止】

- 1) 本材又はメタクリル酸系モノマーに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- 2) 本材又はメタクリル酸系モノマーに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は使用しないこと。

### 【形状・構造及び原理等】

#### 〔構成〕

構成	性状	成分
セラレジンボンド	液	エタノール、シランカップリング材、その他
セラレジンボンド	液	アセトン、4-AET、UDMA、光重合触媒、その他
メタルリンク	液	アセトン、ホスホン酸系モノマー、チオクト酸系モノマー

#### 〔原理〕

セラレジンボンドのボンド は接着性プライマーであり、セラレジンボンドのボンド は光重合型ボンディング材で可視光線（400～500nm）の光エネルギーで重合硬化する。また、メタルリンクは、ホスホン酸系モノマーのホスホン酸基及びチオクト酸系モノマーのチオクト酸基が、貴金属又は非貴金属表面に作用することにより接着性を高める。

### 【使用目的、効能又は効果】

本材は、歯科用金属、歯冠材料、義歯床材料、歯科充填材料から製作された金属及びセラミックス又はレジンからなる構造物（修復物）の修復と修理に使用するレジン材料を接着させるための接着修復システムである。構成品である、歯科金属用接着材料「メタルリンク」と歯科セラミックス用接着材料及び歯科レジン用接着材料「セラレジンボンド」を適宜組み合わせ使用し、歯科金属、セラミックス又はレジンからなる構造物（修復物）の口腔内及び口腔外での修復と修理に使用できる。

### 【品目仕様等】

項目	仕様
接着	引張接着強さ（37±2、24時間水中浸漬後） 対非貴金属 5 MPa 以上 対貴金属 5 MPa 以上

自社独自試験方法による。

接着試験材料として歯冠用硬質レジンを使用

### 【操作方法又は使用方法等】

#### 〔本材と併用する材料〕

- 1) 歯冠用硬質レジン：「ソリデックス」<sub>レ</sub>「セラマージュ」
- 2) 歯科充填用コンポジットレジン：  
「ビューティフィル」<sub>レ</sub>「ライトフィル」<sub>レ</sub>  
「ソリデックスF」<sub>レ</sub>「ビューティフィル フロー」<sub>レ</sub>  
「ビューティフィル フロー プラス」
- 3) 歯科用色調遮蔽材料：「ビューティフィル オペーカー」
- 4) 歯科汎用アクリル系レジン：  
「プロビナイス」「プロビナイス ファスト」

#### 〔本材に使用する機械及び器具〕

- 1) 歯科技工用重合装置：「ソリディライト」<sub>レ</sub>「アクセルキュア」
- 2) 歯科重合用光照射器：「キュアノス」<sub>レ</sub>「ブルーショット」

機器名	標準光重合時間
ソリディライト	3分
アクセルキュア	90秒
ハロゲン照射器	20秒
キュアノス（標準モード）	10秒
ブルーショット（ハイモード）	10秒

記載の重合装置（光照射装置）以外の機器を使用する場合は、添付文書等を参考に本材に適した光量を確保して使用すること。

#### 〔操作方法〕

陶材焼付金属冠の修理（金属面が露出している場合）

- 1) 被接着面処理  
口腔内操作の場合  
接着させようとする被着面を歯科用研削材（ダイヤモンドポイント等）で粗造化し、水洗し、乾燥を行います。  
口腔外操作の場合  
接着させようとする被着面を50～100µmのアルミナ粒子によりサンドブラスト処理を行い、水洗し、乾燥を行います。また、処理を歯科用研削材（ダイヤモンドポイント等）での粗造化に代えることもできます。
- 2) メタルリンクの塗布  
金属被接着面全体に筆を用いて一層塗布し自然乾燥（10秒間放置）します。
- 3) 歯科用色調遮蔽材料の塗布  
金属被接着面全体に筆を用いて一層塗布し、歯科技工用重合装置または歯科重合用光照射器を用いて光照射を行い、重合させます。
- 4) セラレジンボンド ボンド の塗布・乾燥  
被接着面全体に筆を用いて一層塗布し、10秒間放置し、自然乾燥を行います。
- 5) セラレジンボンド ボンド の塗布・乾燥  
さらに被接着面全体に筆を用いて一層塗布し、10秒間放置し、自然乾燥を行います。
- 6) 重合  
その後速やかに、歯科技工用重合装置または歯科重合用光照射器を用いて光照射を行い、ボンド塗布層を重合させます。照射時間は、標準光重合時間に従います。
- 7) レジン材料の適用  
使用するレジン材料の添付文書等に従って、修復及び修理を行います。

#### 〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- 1) 本材は揮発成分を含んでいるため、採取後すぐに容器を密栓し、採取物は速やかに使い切る。
- 2) ディッシュの中で各液が混ざらないように留意すること。又、筆やマイクロブラシも混用しないように注意すること。
- 3) 口腔内リペアの場合等は交互感染を避けるために付属品の再使用は避けること。
- 4) 金属被接着面の処理（前処理）後は唾液等の接触到に充分注意すること。
- 5) 照射光は直視を避け、保護眼鏡などを使用すること。

### 【使用上の注意】

- 1) 使用注意  
本材は可燃性であるため、必ず火気を避けて使用すること。本材を使用する際には、適切な換気（1時間当たり数回の換気）がなされている場所で使用すること。

本材は、【使用目的、効能又は効果】の項に記載の用途以外には使用しないこと。

本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

## 2) 重要な基本的注意

本材の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。

本材の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。

本材はエタノールやアセトンを含んでいるため、換気の良い場所で使用すること。万一アセトンの蒸気を吸入して気分が悪くなった場合は、新鮮な空気の場所で暖かくして休憩すること。

本材との接触による過敏症を防ぐため、医療用(歯科用)手袋及び保護眼鏡の着用などの防護措置を執ること。又、口腔軟組織や皮膚に付着した場合には、すぐにアルコール綿等で拭いた後、大量の流水で洗浄すること。なお、医療用(歯科用)手袋は本材の直接的な接触を防ぐが、一部のモノマーが短時間のうちに浸透することが知られているので、本材が付着した場合は直ちに手袋を捨て、流水で十分に洗浄すること。

本材が万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

## 【貯蔵・保管方法及び使用期間等】


### [貯蔵・保管方法]

- ・本材は、直射日光、火気等を避けて、室温(1~30 )で保管すること。
- ・本材は、同一保管庫に多量に保管しないこと。
- ・本材の使用場所及び保管場所には消火装置を備えること。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

### [使用期限]

本材は包装、容器に記載の使用期限 までに使用すること。

[記載の使用期限は、当社データによる]

(例  YYYY-XX は 使用期限 YYYY年 XX月末日を示す)

## 【包装】

### [セット包装]

- 1) セラレジンボンド ボンド : 6mL
- 2) セラレジンボンド ボンド : 5mL
- 3) メタルリンク : 5mL
- 4) 付属品:
  - ディスポディッシュ 5枚
  - マイクロブラシファイン(イエロー、ピンク)各25本

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元 株式会社 松風  
住所 〒605-0983  
京都市東山区福稲上高松町 11  
電話番号 075-561-1112

製造元 株式会社 松風